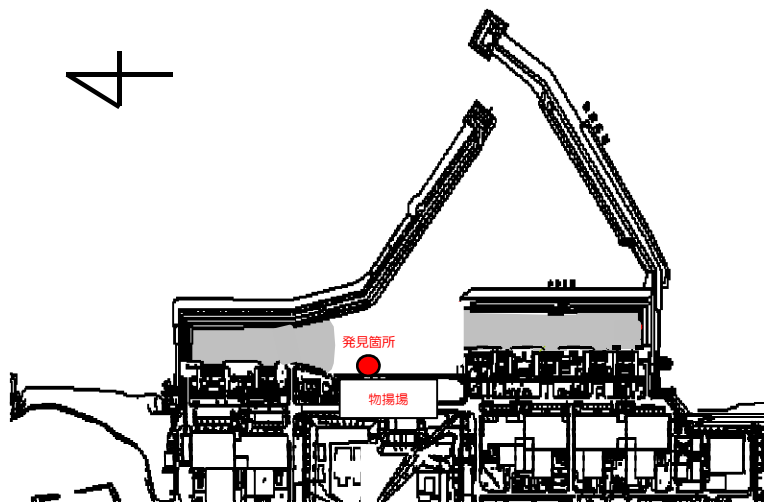


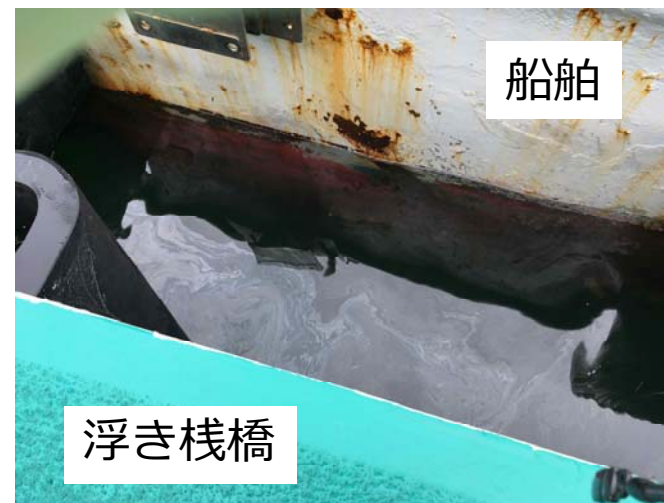
福島第一原子力発電所 構内物揚場付近の海面における油の発見について

< 参 考 資 料 >
2021年8月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 本日（8月16日）午前10時50分頃、構内物揚場付近の海面に油らしき物が浮いていることを協力企業作業員が発見しました。
- 現場調査の結果、物揚場の浮き栈橋に係留されている船の付近に銀白色の油膜が薄く広がっている状況であり、油の範囲については、船（約10m×約7m）の全周および、船の南側約5m×2mであることを確認しました。
- また、本件については、午前11時54分、消防署により「油漏れ事象」と判断されました。
- なお、漏えいの原因については不明ですが、現時点で油膜の広がりとは確認されておらず、吸着マットによる油の回収を午後1時7分に完了しております。
- 引き続き、原因を調査し、適切に対策を講じてまいります。



【構内配置図】



【海面の油膜の様子】